

Sendai New Philharmonic Orchestra

37th Subscription Concert

Conductor
SUEHIRO Makoto
MezzoSoprano
NAKAMURA Atsuko

Gustav MAHLER

Symphonie Nr.

5

指揮
末廣 誠
メゾソプラノ
中村 敦子

PROGRAM
マーラー
リュッケルトの詩による5つの歌曲
交響曲 第5番 嬰ハ短調

Lieder nach Rückert

仙台ニューフィルハーモニー
第37回定期演奏会

宮城県民会館
2003.4.26 Sat Open 18:00
Start 18:30
全席自由 一般¥1,000 高校生以下¥500

主催 仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団
協賛 宮城県トヨタ販売会社グループ・トヨタ自動車株式会社
協力 (社)日本アマチュアオーケストラ連盟
後援 宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・(財)宮城県文化振興財団・仙台市市民文化事業団・河北新報社・朝日新聞仙台支局・毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局
産経新聞東北総局・仙台リビング新聞社・©©©仙台放送局・TBC東北放送・仙台放送・MYKテレビ・KHB東日本放送・Date fm・せんだいタウン情報・ラジオ3
問合せ 仙台ニューフィルハーモニー事務局(山路方 022-234-0701)
URL <http://www.sendainewphil.com>
プレイガイド 藤崎(022-261-5111) 十字屋(022-266-4321) (株)ヤマハミュージック東北仙台店(022-227-8513)
カワイミュージックショップ仙台(022-221-4251) (株)三立仙台本店(022-265-6211)

トヨタのメセナ(芸術文化活動)の情報はインターネットでより詳しくご覧いただけます。
www.toyota.co.jp/mecenat/



Conductor
SUEHIROMakoto

指揮：末廣 誠

鹿児島県生まれ。鹿児島大学及び桐朋学園大学卒業。指揮を秋山和慶、堤俊作、H・レーグナーの各氏に師事。

1981年、鹿児島オペラ協会10周年記念公演において、石井欽作曲オペラ「カントミ」の初演を指揮、1987年銀座にオープンした銀座セゾン劇場の柿落としにおいて、M・コンスタン作曲、P・ブルック演出の「カルメンの悲劇」を50日間に渡り指揮し、世界各国から招かれた歌手や、コンスタン氏自身より絶賛される。1989年、東京青山劇場においてR・コルサコフ作曲オペラ「サルタン王の物語」日本初演の訳詞及び指揮を担当し、高い評価を受ける。以後各地のオペラ公演を多く手がけ、数多い作品のレパートリーを誇っている。また、バレエ公演も手がけ日本初演した作品も多く、舞台作品における技量は各界から厚い信頼を得ている。

1990年ハンガリー・ニーレジュハーザ市においてサボルチ交響楽団を指揮、同年旧東ドイツ・ワイマール市で開催された国際セミナーに参加。H・レーグナー氏のもとで研鑽を積み、最終コンサートにおいてイェナー・フィルハーモニー管弦楽団を指揮、チューリンガー・アルゲマイネ紙に「真にプロフェッショナルな指揮者」と絶賛される。1991年、ポーランド・カトヴィツェ市で開催された第4回フィッテルベルク国際指揮者コンクールにおいて優勝、第1位ゴールドメダルとオーケストラ特別賞を併せて受賞する。翌年より、ポーランド国立放送交響楽団をはじめとする各地のオーケストラに招かれ、クラコフ放送交響楽団の首席客演指揮者に就任。また国立シレジア歌劇場において「トスカ」を指揮してヨーロッパにおけるオペラデビューを果たし、以後定期客演指揮者として多くの作品を指揮し、常に高い評価を得ている。

1999年、ジャズピアノの巨匠チック・コリア氏と共演、同氏より絶大な信頼を寄せられる。また、曲目解説等の執筆活動も盛んに行っており、その軽妙な切り口の文章は評判を得る一方、演奏会の司会、企画等にもその才能は遺憾なく発揮されている。

宮城フィルハーモニー管弦楽団(現仙台フィルハーモニー管弦楽団)指揮者、群馬交響楽団指揮者を経て、1993年から1999年まで札幌交響楽団指揮者を務め、以後多岐に渡る活動を続けている。高いレベルの演奏を引き出す着実な手腕は、常に信頼と評価を得ており、今後の活動が期待されている。



MezzoSoprano
NAKAMURAAtsuko

メゾソプラノ：中村 敦子

武蔵野音楽大学卒業。第6回JILA音楽コンクール声楽部門第2位をはじめ、他のコンクール・オーディション等に入賞。

仙台オペラ協会本公演にて、「カルメン」カルメン、「コジ・ファン・トゥッティ」ドラベルラ、「トロヴァトーレ」アズチーナ、「蝶々夫人」スズキ等に出演。

また、ベートーヴェン作曲「第9」のソリストや、ジョイントリサイタル等、各種演奏会にも多数出演。姉齒けい子、砂原美智子、田手道子、平田典之、ジャンフランコ・リヴォリ、ジュリアーノ・チャンネッラ、ダビデ・チャパレッラの各氏に師事。'97年、'02年にはフィオレンツァ・コッソットによる公開レッスンを受講する。仙台オペラ協会、仙台日伊協会、国際芸術連盟各会員。

Orchestra **Sendai New Philharmonic Orchestra**

仙台ニューフィルハーモニー

1981年9月、約20名の弦楽器奏者で創立された仙台ニューフィルハーモニーも22年目を迎えて着実に力をつけ、現団員約90名の成熟しつつあるオーケストラとして益々発展を続けている。

創立当時より、大きな目標の一つに「自力演奏を目指す」ということがあり、そのために、団員一人一人の努力は勿論、演奏指導、運営に携わってきた役員・係も含め、種々な困難に対処してきた。

現在では仙台市内はもとより、宮城県内からも力のある奏者の参加を求めながら編成の充実を目指した結果、ほぼ目標に近い団員数に達しつつある。また、ここ10年は優秀な客演指揮者の指導を受ける機会にも恵まれ、音楽への取り組み方も向上し、高い評価を受けるまでにいった。

団員募集

仙台ニューフィルハーモニーでは、現在、団員を募集しております。

募集パートは、Violin、Viola、です。

問合せは、

●仙台ニューフィルハーモニー事務局(山路方:022-234-0701)

●仙台ニューフィルハーモニーHP(www.sendainewphil.com)

までお願いいたします。